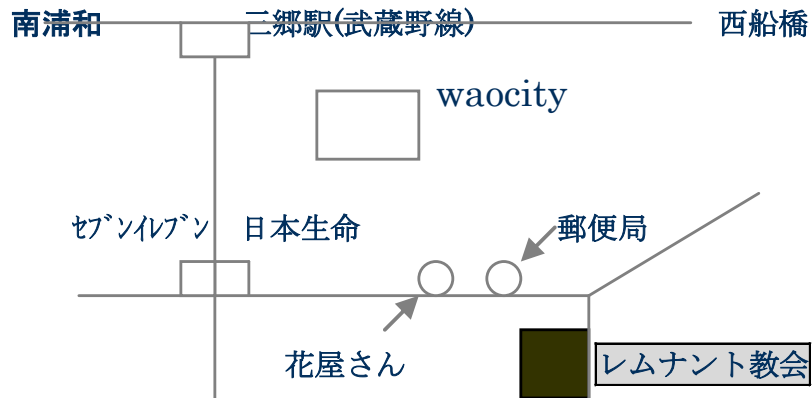


集会案内

[聖日礼拝]	[日曜学校]	1 次 合 宿 02/20-24 (d) (02/21まで)
1部 礼拝 10:30	子どもの礼拝 14:00	Team 合 宿 04/03-07 (d) (03/26まで)
2部 礼拝 12:30	中高礼拝 12:00	70 人 合 宿 04/07-09 (d) (03/28まで)
3部 礼拝 14:30	大青礼拝 12:00	専 門 合 宿 08/18-19 (d) (08/09まで)
[埼玉伝道学校] (火) 10:00-11:30		伝 道 合 宿 04/04-08 (d) (04/01まで)
[レムナント核心] (土) 16:00(RUTC)		産 業 合 宿
[早天祈祷会] (毎日) 06:00		中 高 合 宿

交通及び地図



車：東京外環三郷西 IC / 首都高 6 号線三郷 IC 東出口を出て

信号「花和田」を左に曲がって駅方向にまっすぐ

祈りの課題

1. 世界1千万、日本120万(47都道府県に伝道弟子と地教会)、三郷1400の働き人、1千大学にMH、RUTCが起こされるように。
2. 柳先生、張先生、他の先生方に霊力、知力、体力、経済力、人材が与えられるように。
3. 祈りの手帳、地域礼拝、キャンプが持続し成功するように。
4. 各家庭や産業に経済の祝福が与えられ、重職者、OMCの答えがあるように。
ミニOMC: 埼玉りそな三郷4489413-田淑姫

2011年2月 20日

第 9号

レムナント教会

REMNANT CHURCH

レムナント東久留米教会 (080-3271-5003) レムナント倉敷教会 (090-8435-0590) レムナント福井教会 (090-8260-0553) レムナント片柳教会 (048-685-6677)



担任牧師：張寅相 In-Sang Chang

〒341-0024 埼玉県三郷市三郷 1-26-10 ベテルみさと 1階

Tel. 048-954-0944(教会,FAX) Cell. 090-3505-5713(張師)

048-960-0536(牧師宅)

<http://www.jremnant.net> ,E-mail:darakjapan@msn.com

聖日 礼拝

司会、説教 : 張 寅 相 師

契約の祈りを黙想しましょう！

前	奏	奏	楽	者
招	詞 詩篇 1 : 2-3	司	会	者
賛	美 (讚) 25	会	衆	
告	白 使徒信条	会	衆	
交	読 No. 8	会	衆	
賛	美 (讚) 102, 91	会	衆	
祈	禱	田	淑	姫長老
聖	書 I部:ヨハネ16:33	司	会	者
	 II部:창40:9-15			
	 聖歌隊			
説	教 I部:世の中の自分	張	寅	相師
	 II部:답을 주는 신자			
賛	美 (讚) 489, 256	会	衆	
献	金 小嶋美智子/이인숙	当	番	
*	賛 (讚) 268	会	衆	
*	祝 禱	張	寅	相師
報	告	司	会	者
後	奏	奏	楽	者

*はお立ち願います。

代表祈禱: 鄭海寅長老
献金: 大竹昌枝、김길수

▶来週の当番

契約の祈り

父なる神様。私はイエス・キリストを信じ、受け入れて、今も、後も、永遠までも神様の子どもです。

キリストは私のすべての罪を十字架につけられ、私を呪いの人生から完全に解放してくださいました。キリストは私をだまして苦しめていた悪魔のしわざを完全に打ち壊し、勝利されました。キリストは聖霊を通して私の中に来られ、神に会う道となられました。キリストは私の人生のすべての問題をすでに解決されました。今は私が生きているのではなく、キリストが私の中に生きておられます。これから私は、祈ると聖霊を通して答えられる神の子どもです。私の人生は聖霊に導かれる神の子どもであることを信じます。私をイエスの証人にして地域と国、世界の福音化に用いられることを信じ感謝します。

父なる神様、私を力ある主の御手に委ねますのでキリストの御名によって聖霊に満たしてください。イエスの証人してください。天の御使いを動かして伝道の門と閉じられているすべての門を開いてくださり、五つの力を与えてください。

この完璧な救いの祝福を知らないように妨げる、自我や現実、環境と、人にだまされて、血肉の戦いをしないで霊的な戦いをするようにしてください。今、イエス・キリストの名によって命じる。現実を通して不信仰や思い煩い、疑いを与える闇の勢力は縛られるように。今、イエス・キリストの名によって命じる。私の家庭と現場に働く暗闇の勢力と呪いと不信仰の力は縛り上げられて退けられるように。

これからは、礼拝に勝利して、講壇のメッセージに恵まれるようにしてください。牧師と兄姉に五つの力を増し加えてください。答えられたことを信じ、すべてを感謝してイエスの名によってお祈りします。アーメン。

언약기도

하나님 아버지, 나는 예수그리스도를 믿고 영접함으로 지금, 그리고 영원히 하 나님의 자녀입니다. 그리스도는 나의 모 든 죄를 십자가에 못 박으심으로 저주의 인생에서 완전히 해방시키셨습니다. 그리스도는 나를 속이며 괴롭히던 마귀의 모 든 일을 완전히 멸하시고 승리하셨습니다. 그리스도는 성령으로 내 안에 와 계심으로 하나님 만나는 길이 되었습니다. 그리스도는 내 인생의 모든 문제를 이미 해결하셨습니다.

이제는 내가 산 것이 아니고 내 안에 그리스도께서 사십니다. 이제부터 나는 그리스도 이름으로 기도하면 내 능력과 수준에 관계없이 성령으로 응답하고 역사하는 하나님의 자녀입니다. 이제부터 성령이 책임지고 인도 하시는 하나님의 자녀임을 믿습니다. 성령으로 나를 예수의 증인되게 하셔서 지역과 민족, 세계복음화에 쓰임 받을 언약의 백성으로 부르심을 믿고 감사합니다.

하나님 아버지, 나를 능하신 주의 손에 맡기오니 그리스도 이름으로 성령의 충만함을 주시옵소서. 지금 나에게는 예수 그리스도의 권세가 와 있습니다. 이 완전한 구원의 축복을 모르도록 방해하는 자아와 현실, 환경과 사람에게 속아 할과 욕의 싸움을 하지 않게 하시고, 그리스도 이름으로 영적 싸움에 승리 하게 하옵소서. 지금 예수 그리스도의 권세 있는 이름으로 명하노니 현실을 통해서 불신앙과 영려의심으로 속이는 흑암의 권세는 결박을 받을지어다. 지금 예수 그리스도의 권세 있는 이름으로 명하노니, 내 가정과 현장에 역사하는 흑암과 저주의 권세, 불신앙의 세력은 결박을 받고 떠나갈지어다.

이제는 예배에 승리하게 하시고, 강단의 말씀으로 은혜받게 하옵소서. 세계복음화 를 위해 교회와 교회에 속한 형제, 자매들 에게 산 증거 주시고 주의 사자 목사님에 게 5력의 새 힘을 더하여 주시옵소서. 응답하신 줄 믿고 모든 것을 감사하며 예수 그리스도 이름으로 기도합니다. 아-멘

地域礼拝メッセージ

七つの時代を開く主役 (7)

「伝道者の生活を生きたノア」
(創 6:1-14)

1. 時代は、時間が経つにつれ、弱まっています

(1) それは、人々が弱くて揺れる生活のゆえです
(創 6:1-4)

① 時間が経つにつれ、深刻になっています (Ⅱテ
モテ 3:1-13)

② 今は、世の終わりの邪悪な事柄が、あちらこちら
で起きています (マタイ 24:1-14)

(2) その時、サタンはネフィリム時代を作って、世
界を目に見えないように掌握しています
(創 6:4-5)

2. 伝道者の生活を生きているノア一人に、神様はすべての祝福を与えられました

(1) 神様とともに歩む正しい人、福音を知る全き人
であったことが分かります (創 6:8-13)

(2) その時、神様は彼に災いから逃れる箱舟を造
りなさいと命令されました

— 大変なことが祝福になりました

① 自分のために (創 6:14)

② 次世代のために (創 6:18)

③ 生きているもののために (創 6:20)

(3) その後、箱舟に入れなかったすべての人も、
災いによって死にましたノアは、洪水のゆえに生き
残った箱舟の主役になりました

3. すべての結果は、必ず古い原因があります

(1) 病気、事故、大きな苦しみは、必ずその
先に深い原因が待っています

(2) 伝道者の生活を長い間、遠くまで見渡す
と、人生のすべてがその中で回復されます

(3) 教会、RUTCの箱舟を、全世界に造る答
えを受けましょう

지역예배메세지

일곱시대를 여는 주역(7)

「전도자의 삶을 산 노아」

(창 6:1-14)

1. 시대는 시간이 갈수록 약해지고 있습니다.

(1) 그것은 사람들의 연약하여 흔들리는 삶
때문입니다. (창6:1-4)

① 갈수록 심해지고 있습니다. (딤후3:1-13)

② 지금은 말세지말의 악한 일들이 곳곳에
일어나고 있습니다. (마24:1-14)

(2) 이때에 사단은 네피림시대를 만들어 세
계를 눈에 보이지 않게 장악하고 있습니다.
(창6:4-5)

2. 전도자의 삶을 살고 있는 노아 한 명에게 하나 님은 모든 축복을 허락하셨습니다.

(1) 하나님과 동행하는 의인, 복음을 아는
완전한 자였음을 알 수 있습니다.(창6:8-13)

(2) 이때 그에게 재앙을 피하는 방주를 만들
라고 명령하셨습니다.

— 힘든 것이 축복이 되었습니다.

① 너를 위하여 (창6:14)

② 후대를 위하여 (창6:18)

③ 생명 있는 것을 위하여 (창6:20)

(3) 그 후에 방주에 들어오지 못한 모든 사
람도 재앙 속에서 죽었습니다. 노아는
홍수 때문에 살게 되는 방주의 주역이 되었
습니다.

3. 모든 결과는 반드시 오래된 원인이 있습니다.

(1) 질병, 사고, 큰 고통은 반드시 그 앞에
깊은 원인이 도사리고 있습니다.

(2) 전도자의 삶을 오랫동안 멀리보고 살면
인생의 모든 것이 그 속에서 회복되어집니
다.

(3) 교회, RUTC의 방주를 온 세계에 만드는
응답을 받으시라.

お知らせ

1. 今日初めて来られた方を心より歓迎します。ご一緒に神様の祝福に預かりましょう。
2. 海外にいるレムナントのために祈ってください。
(かんだ、ベ・スンホ、恵、功治、さやか、愛隣、聖汗、美幸-北海道)
3. 各地教会のために祈りましょう(倉敷、福井、東久留米、片柳)。
4. 十分の一、宣教、建築、RUTC献金に心を込めて祈り、ONENESSになりましょう。
5. レムナントを生かす7千長老の契約を握り祈りましょう。
6. 地域礼拝のないところに地域礼拝が出来るように祈りましょう。特に重職者中心に
7. 伝道学校に積極的に参加しましょう(火:10時)。今週はお休みです。
8. ハッピー通信や週報、CDなどの資料を積極的に伝道に活用しましょう。
9. 入院している方(鄭鐘礼勸士)を覚えて祈りしましょう。
10. レムナントやM.Hのために祈りましょう。
11. 伝道者の生活を実践するために祈りましょう。2011/2/21(月)-24(木)伝道専門集中訓練
があります。全員参加できるよう今からスケジュールを調整し祈りましょう(会費5千円)
21(月)午後1時から受け付けです。(9:00-17:00)
12. RT核心を盛り上げていきましょう。
13. 3/28-30リーダー修連会、3/30-4/1日本レムナント大会があります。リーダ:15000円
大会:25000円、締切:2/28, 担当:朴宰範
14. 大会期間中、伝道資料募集及び賛美大会(作曲、作詞、歌、バンド、ダンス)がありま
す。1次予選:2/14-24, 2次予選:3/4-11, 本選:3/31

先週の献金

1. 十分の一 : 李賢淑、朴宰範、李仁順、石井幸子、新田眞代、浅香年子、栗田彰仁
2. 感謝献金 : 鄭鐘礼
3. 宣教献金 : (足利銀行 - 岩槻-408-2716765-田中玲子) 張替浩介、李仁順、朴宰範、
新田眞代、栗田彰仁
4. 特別献金 : 地域礼拝、多楽房(自民党)、韓国RUTC()
5. OMC 献金 : 田淑姫、無名1
6. RUTC献金 : (埼玉りそな三郷4490700張寅相) 張替泰子、朴宰範、新田眞代
7. 建築献金 : (郵:10310-27247661 폰 시비) 橋本光一、朴宰範、新田眞代、浅香年子

☎祝福あれば、OMCメンバーに!(会費:1万/月)一庄司泰子まで

主の名により歓迎いたします: 김 은영

<p style="text-align: center;">聖日メッセージ</p>	<p style="text-align: center;">주 일 메 시 지</p>
<p style="text-align: center;">世の中の自分 ヨハネ16:33</p>	<p style="text-align: center;">세상 속에 나 요16:33</p>
<p>世を正しく知り方向が世に向かうようになったとき、世において艱難にあずかるが大胆でありなさいと言われる。</p>	<p>세상을 바로 알고 방향이 세상을 향할 때 세상에서는 환난을 당하나 담대하라고 하신다.</p>
<p>1. 決して信仰を諦めてはいけない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) イエスはキリスト 2) キリストの勝利 3) サタンのあがき 4) テーマは信仰の戦い <p>2. 決して伝道を諦めてはいけない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 神様の願い 2) 絶対的な使命 3) サタンの国の崩壊 4) 総合的祝福 <p>3. 決して祈りを諦めてはいけない</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 助け主聖霊が同行される 2) あなた方は知らなくて良い 3) イエスの名によって求めると 4) 証人となる 	<p>1. 절대 믿음을 포기하면 안된다.</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 예수는 그리스도 2) 그리스도의 승리 3) 사탄의 발악 4) 주제는 믿음의 싸움 <p>2. 절대 전도를 포기하면 안된다.</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 하나님의 소원 2) 절대적 사명 3) 사단나라 붕괴 4) 종합적 축복 <p>3. 절대 기도를 포기하면 안된다.</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 보혜사 성령으로 동행 2) 너희의 알 바 아니요 3) 예수 이름으로 구하면 4) 증인이 되리라
<p>論論: 自分は何のためにこの世に? 自分は何のために現場に? 自分はなぜ勝利できるのか?</p>	<p>결론: 나는 무엇때문에 세상에? 나는 무엇때문에 현장에? 나는 왜 승리할 수 있나?</p>

<p style="text-align: center;">産業宣教メッセージ</p>	<p style="text-align: center;">산업선교메시지</p>
<p style="text-align: center;">OMC時代の伝道者の生活(6) 「小さな伝道者の生活、大きな未来の証拠」 (使1:1)</p>	<p style="text-align: center;">OMC시대의전도자의삶(6) 「작은 전도자의 삶, 큰 미래의 증거」 (행1:1)</p>
<p>1. 使 1:1</p> <p>(1) ルカの福音書、使徒の働きという答え</p> <p>(2) 伝道者ルカ</p> <p>(3) 伝道者法律関係者</p> <p>2. 使 9:1-15</p> <p>(1) パウロ (使 9:15)</p> <p>(2) 14 冊の書簡</p> <p>(3) ローマ 16 章</p> <p>3. 使 1:14</p> <p>(1) 使 2:9-11</p> <p>(2) 使 2:41</p> <p>(3) 使 2:9-10 使 18:1-4 ローマ 16:3-5</p>	<p>1. 행1:1</p> <p>(1) 누가복음, 사도행전이라는 응답</p> <p>(2) 전도자 누가</p> <p>(3) 전도자 법조인</p> <p>2. 행9:1-15</p> <p>(1) 바울 (행9:15)</p> <p>(2) 14서신</p> <p>(3) 롬16장</p> <p>3. 행1:14</p> <p>(1) 행2:9-11</p> <p>(2) 행2:41</p> <p>(3) 행2:9-10 행18:1-4 롬16:3-5</p>

核心メッセージ

RUTC時代の伝道者の生活 (6)
「伝道者の生活とマルコの屋上の間のチーム働き」
(使2:41-42)

サタン(暗やみ)は、必ず間違った方法で大きなしわざを起こします(分裂、異端の濡れ衣)しかし、聖霊の働きは、必ず正しい福音運動を通して、神様のみこころを成し遂げます

1. 初代教会は、答えを待ちませんでした。福音運動にいのちをかけました。

— この目が開かれると、世界は変わります

(1) マタイ 28:16-20、マルコ 16:15-20、使 1:1-8

(2) 使 1:12-14

(3) 使 2:1-13

① 15ヶ国の弟子

② 聖霊の働きによって、神様は答えられました

2. 復興に集中しませんでした。神様は、正しい出会いを与えられました

— これが、現場伝道の成功の鍵です

(1) 使 2:9-11

(2) 使 2:14-21

(3) 使 2:41

(4) 使 2:42

3. 神様が願われる正しいチーム働きが起きた

(1) 使 1:1、3、8

(2) 使 1:12-14

(3) 二つの働き

① 使 2:1-4 ② 使 2:14-21

(4) 使 2:42-45

(5) 使 2:46-47

핵심 메시지

RUTC시대의 전도자의 삶(6)
「전도자의 삶과 마가다락방 팀사역」
(행2:41-42)

사단(혹암)은 반드시 틀린 방법으로 큰 역사를 일으킵니다. (분열, 이단누명) 그러나 성령의 역사는 반드시 올바른 복음 운동을 통해 하나님의 뜻을 이루게 됩니다.

1. 초대교회는 응답을 기다리지 않았습니다.

복음 운동에 생을 걸었습니다.

— 이 눈을 뜨면 세계는 변화됩니다.

(1) 마28:16-20, 막16:15-20, 행1:1-8

(2) 행1:12-14

(3) 행2:1-13

① 15나라 제자

② 성령의 역사로 하나님은 응답하셨습니다.

2. 부흥에 힘쓰지 않았습니다. 하나님은 올바른 만남을 허락하셨습니다.

— 이것이 현장전도의 성공의 비밀입니다.

(1) 행2:9-11

(2) 행2:14-21

(3) 행2:41

(4) 행2:42

3. 하나님이 원하시는 올바른 팀사역이 일어났습니다.

(1) 행1:1,3,8

(2) 행1:12-14

(3) 두 가지 역사

① 행2:1-4 ② 행2:14-21

(4) 행2:42-45

(5) 행2:46-47

子どものための「契約の祈り」
(5部:祈りの力を持った子どもは立派な勇士です)

礼拝に集中できないとき

ですから、私たちは、あわれみを受け、また恵みをいただいて、おりにかなった助けを受けるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。(ヘブル4:16)

神様に感謝をささげます。

神様をさんびして、祈って、神様のみことばを聞く礼拝の時間なのに
つい他のことを考えてしまって、友だちとふざけたくになります。

そうでも、礼拝がつまらなく感じて、

礼拝の時間についつい眠ってしまいます。

礼拝で恵みを受けないように、みことばを聞けないようにさせて、

霊的な祝福をのがすようにさせる、暗やみの勢力を

縛ってしりぞけてください。

私の心と思いを完全に神様に集中できるように助けてください。

イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン



2011年2月13日 1部礼拝

世を生かす祝福の存在（ヨハネ15：1-8）

実を結ぶ人生とは、それまでどうしようもなく悩み、苦しんでいた人がそこから解放されて自由になり、運命や暗やみから解放されて本当の喜びや幸せを知り、生きがいや味わうように助けてあげる人生です。どのようにすれば、そのような人生を送ることができるのでしょうか。

それは、まず、クリスチャンはそのような実を結ぶ人生であると自分が確信を持つことから始まります。今までどうであったか、また、今の状況がどうかとは関係なく、そのように神様が召されたから、自分は必ず実を結ぶようになっていると信じましょう。

イエス様はご自分がぶどうの木で、あなたがたは枝ですと言われました。木と枝なら、いのちの関係なので、切り離すことはできず、実を結ぶことは当然だということです。イエス・キリストの十字架を信じて受け入れた者は、だれでもきよめられ、義と認められます。もうきよいので、取り除かれる対象でもなく、実を結ぶしかない人生だということです。主が選び任命してくださったので、私たちのなにかで変わったり左右されることはありません。選ばれた理由は実を結ぶためなので、実を結ぶことができるのです。そして、実を結ぶことによって神様が栄光をお受けになるのですが、神様はご自分が栄光を受けることを望んでおられるので、必ずそのようになります。このように、自分が実を結ぶしかない人生として召されていると自信と勇気を持って、実りある人生に方向を合わせましょう。これが正しいスタートです。

また、私たちに必要なのは、自分でなにかを作り出すことではなく、イエス様が言われたように、自分がイエスの中にとどまることです。木と枝とのいのちの関係なので、実を結ぶことではなく、イエスが私の中にとどまることにこだわっていると、実を結ぶようになります。自分がイエスの中に入って行きましょう。それは、なにかを考える前に、まずイエス様のことを考えるということです。イエスがキリスト、どういう方なのか、何をされて私はどうなったのかということの中に自分の思いと考えを持って行きましょう。そのようにして、そこに根をおろしていくと、本当の問題は霊的なことであり、イエスが唯一の答えであり、すべての問題は解決したことに気づくようになります。

そして、イエスが自分の中にとどまるようにしましょう。イエス様はすでにもにおられるので、とどまるというのは、みことばが私の中にとどまるようにすることです。講壇のメッセージのみことば、毎日の聖書のみことばを考え、心の中にとどめるようにして、みことばをしっかりと握りましょう。そして、イエス様と友としての関係を持つようにしましょう。友は相手のことを分かります。そのように、イエス様と一対一の真の交わりを持つようにしましょう。

そして、イエスの愛の中にとどまりなさいと言われました。イエス・キリストはいのちを

捨てて罪人の私を罪と運命から救い、神の子となるように愛してくださいました。そのことを黙想して感動して感謝することです。それが喜びとなり幸せとなることが愛の中にとどまることです。そして、戒めを守りなさいと言われましたが、互いに愛し合うことが戒めを守るということです。イエス様が自分を愛してくださったことを黙想していると、相手のための愛が分かるようになります。相手の立場に立って、その人がしっかりと神様の愛に立って実を結ぶように助けるようになるでしょう。それが、世を変えていくための秘密なのです。クリスチャン同士は批判しあって、足を引っ張り合うのではなく、お互いに仕える姿勢をもって、ともに世に向かって出て行くべきです。クリスチャン同士が互いに愛し合うことが伝道と直結します。教会のルールは互いに愛しあうことだけです。そうすれば、暗やみが砕かれていきます。まず、時間を決めて根本の感謝をささげて、イエスは木で私は枝だということを条件なしで感謝しましょう。日曜のメッセージを中心にみことばを黙想する時を必ず持ちましょう。また、教会の兄弟姉妹のために、なにが必要なのかどのように助けられるか、愛をもって祈りましょう。そして、現場に方向をしっかりと向けて祈るようにしましょう。現場で人を助けていく実を結ぶ人生になっていることを祝福します

